

当たりつき やめるのを やめました。



ガリガリ君の当たりスティック。
残念だけど、これをやめてしまおうかという話し合いがありました。
きっかけはコロナ禍です。

食べた後のスティックを直接お店に持つて行って交換することがどうなんだろうか、という問題です。

いろいろ、たくさん話し合った結果、ほとんどやめるというところまで話は進みました。

うーん、仕方がないか。

思えば、コロナ禍でできなくなつたこと、やめてしまつたこと、あきらめなきやならないことがたくさんありすぎて。

くやしいなあ。さびしいなあ。

赤城乳業の企業メッセージは「あそびましょ。」です。

1981年の発売時からの「当たりスティック（1本当り）」は、ささやかなワクワクかもしれないけれど、ガリガリ君の一部です。

ふと、なんとか続けられないものかと立ち止まりました。

そして、やつぱり、やめるのをやめたいと思うようになりました。

そこで、みなさまにお願いがあります。

続けるために大切な、当たりスティックの「交換手順」です。

- ①当たりスティックはよく洗ってください。
- ②洗ったスティックをよく乾かしてください。
- ③乾かしたスティックを、ラップフィルム等に包んでください。
- ④買ったお店で早めに交換してください。

お手間を取らせてることになつてごめんなさい。

お店の方々も、どうぞよろしくお願ひいたします。

当たりスティックを、続けたいです。



詳しくは
こちら